

マインドをマントラの光で満たしなさい

2019 年 8 月 1 日

読者の皆さん

2019 年の新しい月の初めに、再び皆さんと話せるのは嬉しいことです。シッダ・ヨーガの道では、その年の月ごとに、祝い、たたえ、そして大切にすることがあります。この8月には、世界中のシッダ・ヨーギたちにとって非常に大きな意義を持つ吉兆な出来事のうちの二つ——バガヴァーン・ニッテヤーナンダの太陽暦のプンニャティティとバーバ・ムクターナンダのディヴァ・ディークシャー——を祝います。

8月8日には、敬愛を込めてバデ・バーバと呼ばれているバガヴァーン・ニッテヤーナンダの太陽暦のプンニャティティを祝います。太陽暦のプンニャティティは、1961 年にバデ・バーバがこの地球での旅を終えて、至高なる意識に永遠に融合した日の記念日です。生まれながらのシッダであるバデ・バーバの祝福は、彼のチャラナ・カマル——ハスの足元——に加護を求めたすべての人々を向上させました。輝かしいシッダ・ヨーガのグルの系譜において、バデ・バーバは、バーバ・ムクターナンダのグルであり、そしてバーバ・ムクターナンダは、私たちの敬愛するグルマーイのグルです。

8月 15 日には、1947 年にバーバ・ムクターナンダがディヴァ・ディークシャー——神聖な伝授——をバデ・バーバから受け取った、歴史的な日を祝います。この至高の目覚めが、バーバ・ムクターナンダを「自己実現」の道へと駆り立てたのです。彼のグルの恩恵によって、バーバ・ジは彼のサーダナーのゴールを達成しました。彼は、解放を遂げた存在、シッダとなり、シャク

ティパート・ディークシャーを通して、世界中の大勢の探究者たちの眠っていたクンダリーニ・シャクティを目覚めさせました。

人間としての生という贈り物を得ることと、シャクティパート・ディークシャーをシッダ・グルから受け取ることは、精神の道の探究者にとって最高の幸運です。シュリー・グルマリーからシャクティパート・ディークシャーを受け取ったという自分自身の人生に起きたこの素晴らしくまれな出来事に驚嘆し、私は折に触れ、自分自身に問いかけます。「私にとってグルからディークシャーを受け取ったことには、どのような意義があるのだろうか」。恐らく、皆さんもまた、この質問を自分自身にしたことでしょう。違いますか？

精神の道の探究者、シッダ・ヨーガの道の生徒、そしてシュリー・グルマリーの弟子として、この質問を熟考することは、私にとって、人生におけるこの並み外れた瞬間の幸運に焦点を当ててくれます。それは、私のグルの教えに従うことへの、熱心にサーダナーを追求し、そのゴールを実現することへの意欲を強めてくれます。

2019 年の「スウィート・サプライズ(嬉しい驚き)」で、グルマリーは私たちが人生の中で彼女のメッセージを実践し、明らかにしていくための数々の方法を提示しました。ここで、そのような方法の一つを強調したいと思います。講話の中で、グルマリーは私たちに特定のマントラを与え、それを復唱する方法を説明しています。グルマリーは、このマントラの復唱の方法の実践は、マインドをその本質、それ自身の光へとつなげてくれると話しました。講話のこの部分を思い出せますか。思い出せないなら、この深遠な教えの記憶を新たにするために、2019 年の「スウィート・サプライズ」にもう一度参加することができます。

グルによって与えられたマントラは、チャイタンニャ、すなわち目覚めています。グルのシャクティに満たされています。このようなマントラの復唱は、神聖な祝福を受け、復唱する目的を明らかにします。

2019 年の「スウィート・サプライズ」でグルマーイが私たちに教えたマントラ・ジャパの方法を実践する時、私は内側で踊る喜びと、私を包む静けさと穏やかさを感じます。私のマインドがそれ自身の輝きに浸る時、私は大いなる自己との確かなつながりを体験します。マインドがそれ自身の本質の中に落ち着いているのを、確信をもって知ります。

8月には、さらにもっと、お祝いの機会があります。

ラクシャー・バンダンが、米国では8月 14 日に、インドでは8月 15 日にあります。それは、ヒンズー教の太陰暦のシュラーヴァナの月のプールニマー、すなわち満月の日に祝われます。シッダ・ヨーガの道では、この祝祭の期間に、グルと弟子との間の愛と保護の絆を祝います。

8月 15 日はまた、72 年前の 1947 年に、インドが自由な国家となった独立記念日でもあります。この忘れられない日に、外側と内側の変容の強大な力が一致し、バーバ・ジは神聖な伝授という聖なる贈り物を受け取り、インドは政治的自由を受け取ったのです。

クリシュナ・ジャンマーシュタミー、つまりクリシュナ神の誕生が、米国では8月 23 日に、インドでは8月 24 日に祝われます。毎年、シッダ・ヨーギたちがシュリー・クリシュナを崇拝する方法は、彼の名前をチャンティングしたり、彼にささげるマントラを朗唱することによってです。

今月、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトには、私たちが読み、聴き、そして取り組むべき宝物が並んでいます。グルマリーのメッセージの学びを手助けするために、私たちが取り組んできたすべての資料を特集しています。加えて、今月は前述のシッダ・ヨーガの神聖なイベントをたえる洞察に満ちた論説、ビデオ、写真のコレクション、そして詩の数々があります。それらの特別な幾つかを紹介しましょう。

- 「形のない神殿」——バデ・バーバをたたえてグルマリーが書いた詩。この詩を読むことは、それ自体がダーラナー、すなわち集中する方法です。
- バガヴァーン・ニッテヤーナンダの物語の数々——音声録音の形式です。
- 「バーバ・ムクターナンダ——ダルシャンと英知」。このバーバの引用が添えられた写真のコレクションを通して、バーバ・ジの教えについてさらに学び、彼の神聖なダルシャンを受け取ってください。
- バーバ・ムクターナンダの教え——読み、学び、吸収してください。
- 「自由であることへの切望」——ベン・ウィリアムスによる解説。
- ワークブックの第 27 週から第 31 週：2019 年のグルマリーのメッセージを学ぶ継続的な取り組みのために。
- 瞑想講座第8回：「マインドの奇跡」

マントラ・ジャパは、どこでも、いつ何をしている時にも、取り組むことのできるシッダ・ヨーガの修行です。私は、この8月いっぱい、2019 年の「スウィート・サプライズ」でグルマリーが私たちに教えてくれた方法を使って、マントラのジャパを実践することに焦点を当てる計画をしています。そして、皆さんにもぜひお勧めします。ジャパをする時、私たちはマインドを神聖な光で満たすのです。

16 世紀のインドの偉大な詩聖トウルシーダースは、ラーマ神の熱心な信奉者でした。彼にとって、神の名前こそが、途切れることなく繰り返してきたマントラでした。素晴らしいイメージを

使って、トゥルシーダースはこの二行連句の中で、マントラ・ジャパの大切さを強調しています。
彼は書いています。

トゥルシーダースは言う。もしあなたが、内側にも外側にも広がる光を望むなら、神の名前
という宝石のようなランプをともし、それをあなたの舌——あなたという存在の玄関の敷居
——の上に置きなさい。¹

尊敬を込めて、
ガリマ・ボーワンカー



© 2019 SYDA Foundation®. 著作権所有。

¹ English translation © 2019 SYDA Foundation.